

一緒に考えよう！
とこなめの未来

とこなめ 子ども議会 2024

常滑中学校

8月27日(火)、市役所で「子ども議会2024」が開催されました。

常滑中学校の3年生18人が議員として
自分たちが住むまちについて勉強し、
模擬議会を体験しました。

子ども議会
2024



問合せ 議事課 ☎47-6128 FAX34-6710

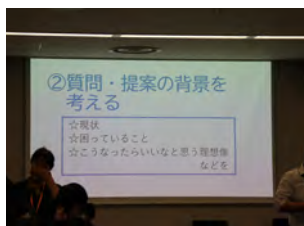
広報とこなめ
2024.10

とこなめ
70th

3



ワークショップ 1日目



スタート!



質問、提案の背景
を考えてみよう



さらに深く
考えてみよう!

グループになって質問決め

質問の内容は、市政について、自分たちが疑問に思っていることや、困っていること。4グループに分かれて、グループごとに1〜2つの質問にまとめました。行き詰まった時は、市議会議員がアドバイスしました。

ワークショップ 2日目



議場でリハーサル

グループワークの時とは違う緊張感の中、子ども議会本番の動きを確認しました。初めての動作に少し戸惑いも見えましたが、皆さんしっかりできていました。

ワークショップ 3日目



いよいよ本番!

本番の議場での
リハーサル



6つの質問

- ① 夏季に学校で困っていること
- ② 伝統行事や特産品により、常滑の知名度をもっと向上させてほしい
- ③ 道路がもっと安全できれいであってほしい
- ④ 常滑市のバスをもっと使いやすくしてほしい
- ⑤ 子育て環境を充実してほしい
- ⑥ 災害の備えを充実してほしい

緊張感を感じられる 子ども議会に！

子ども議会は今年で3回目です。授業の一環ではなく、初めて夏休み期間に開催したため、多くの方が傍聴にきました。これを機会に、市政や市議会に興味をもっていたけると嬉しいです。



こども議会を終えて…



友廣 莉子 さん

日頃、学校でアイデアを出し合い、話し合うことはやっているが、今回は常滑市のためという少し大きなテーマだったので、とてもいい経験になった。



吉川 夏生 さん

何かを提案し、実現することの難しさを学んだ。将来、叶えたい夢ができた際、それを実現するために、心ざわしい実績や努力が必要だと実感した。



西田 さと さん

中学生でも自分の住んでいる街に関わることができることを知った。課題に対して、さまざまな角度から考え、みんなの納得する答えを出していく必要があると学んだ。



櫻井 美織 さん

さまざまなことについて考えを深めることができた。何か貢献できる活動をしていきたい。議員の皆さんには、今回議論した内容をどのように実現していくか期待したい。